

防火
統括 ① 防火 管理者選任（解任）届出書
防災

③ 蕨市消防長 ④ 届出者 住所 蕨市〇〇町1丁目2番3号 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) 氏名 (株)〇〇商事 代表取締役 蕨 次郎 ⑤ ② 平成〇〇年〇〇月〇〇日 ⑤ 防火 ⑤ 防災 下記のとおり、統括 ⑤ 防火 ⑤ 防災 管理者を選任（解任）したので届け出ます。 記					
防火 又 は 対 象 物	⑥ 所在地	蕨市〇〇町1丁目1番9号			
	⑦ 名称	蕨ビル	電話 (048) 441-0119		
	⑧ 用途	複合用途	⑨ 令別表第1	(16) 項イ	
	⑩ 種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	⑪ 収容人員	100名	
統括 防火 ・ 防 災 管 理 者 選 任	⑫ 氏名・生年月日	フリガナ さいたま きぶろう 埼玉 三郎 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生			
	⑬ 住所	〇〇市〇〇町4丁目5番6号			
	⑭ 選任年月日	平成26年 4月 1日			
	資格	⑮ 種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	<input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習	
		⑯ 講習機関	(財) 日本防火協会		
		⑰ 修了年月日	平成20年 3月10日 年 月 日		
	⑱ その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 号 ()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 号 ()	
<input type="checkbox"/> 規則第2条第 号 ()		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 号 ()			
解任者	⑲ 氏名	消防 四郎			
	⑳ 解任年月日	平成25年 4月 1日			
	㉑ 解任理由	退職のため			
㉒ その他必要事項					
※ 受付欄		※ 経過欄			

法人の場合は、代表者の職印を押印します。

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
①防火・防災	「防火・防災」のうち該当しない文字を横線で消します。
②年 月 日	届出書の提出年月日を記入します。
③あ て 先	蕨市消防長
④届 出 者	<p>当該防火対象物等の管理について権原を有する主要な者の住所、氏名を記入し、押印します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●法人の場合は、法人の住所、名称、代表者の職・氏名を記入し、代表者の職印を押します。 例：株式会社〇〇商事 代表取締役 消防 太郎 ●個人企業の場合は住民登録のしてある住所とします。 ●統括防火・防災管理者の選任は、関係する全ての管理権原者の連名をもって行う必要があります。その際は、任意の様式で関係する管理権原者の記名、捺印のある一覧表を提出してください。 ●共同防火管理協議会が組織されている場合は、協議会の協議事項及び構成員名簿等を添付することにより、代表者名の記載でも構いません。 ●所有者等に統括防火・防災管理者の選任を一任している場合は、選任に関する権限を委任していることが確認できる書類等を添付することで、所有者名等の記載でも構いません。
⑤防火・防災 ／選任（解任）	<p>「防火・防災」のうち該当しない文字を横線で消します。</p> <p>「選任（解任）」のうち該当しない文字を横線で消します。</p> <p>選任と解任を同一の届出書で行う場合はそのままにします。</p>
⑥所 在 地	当該防火対象物等の所在地を記入します。
⑦名 称	当該防火対象物等の名称、電話番号を記入します。
⑧用 途	<p>当該防火対象物等の用途を記入します。</p> <p>例：複合用途、店舗など</p>
⑨令 別 表 第 1	消防法施行令別表第一に記載されている用途を記入します。 例：（16）項イ、（4）項など
⑩種 別	当該防火対象物等の種別の口印にレをつけます。
⑪収 容 人 員	当該防火対象物等の全体の収容人員を記入します。
⑫氏名・生年月日	統括防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
⑬住 所	統括防火・防災管理者となる者の住所を記入します。 (住民登録のしてある住所)
⑭選 任 年 月 日	統括防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
⑮種 別	受講した講習の種別の口印にレをつけます。
⑯講 習 機 関	<p>受講した機関名を記入します。 <u>※修了証のコピーを添付してください。</u></p> <p>例：（財）日本防火協会、〇〇市消防本部</p>
⑰修 了 年 月 日	<p>講習を修了した年月日を記入します。</p> <p>再講習を受講している場合は、最後に受講した年月日を記入します。</p>
⑱そ の 他	<p>講習修了以外で防火・防災管理者の資格がある場合は、この欄に記入します。</p> <p>例：規則第2条第1号（安全管理者）、規則第2条第5号（巡查部長）</p>
⑲氏 名	解任された統括防火・防災管理者について記入します。
⑳解 任 年 月 日	
㉑解 任 理 由	解任の理由を記入します。 例：退職のため、異動のため
㉒その他必要事項	<p>その他必要な事項を記入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●防火管理者を委託している場合には、管理権原者が防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入してください。 例：遠隔地に勤務しているため など